

平成 30 年度事業計画

平成 30 年度事業計画を作成するにあたり、社会福祉法人への公益社会貢献事業義務が明確化にされ、当苑への負担が大きく増している事が考えられます。

当苑が安定的に継続活動していく為には、職員一人一人が奉仕的精神あふれる情熱を持つと共に、常に利用率及び収支を考慮し、限られた費用・時間の中で最大限の効果的なサービスを提供していく工夫と努力、就業及び接遇に対する態度の見直し等、積極的に取り組んでいかなければなりません。

そこで、今回、利用者の健康及び職員の健康維持並びに増進を図り、職員一人一人が施設経営を支えているという意識を持ち、知識と技術の習得をしながら経営の効率化を目指し、ゆとりある経営環境の中で職務の遂行が図れるように、下記の計画を定めました。

① 人材育成によるサービスの質の向上

- ・職員並びに地域社会に対して社会福祉法人への理解を深めるため、初任者研修を無償で実施する。

② 地域社会との連携及び社会貢献、広報活動の強化

- ・職員のスキルアップ並びに地域社会の啓蒙活動の一環として定期的に映画上映等の広報活動を実施する。

③ 高品質介護サービスの実現

- ・質の高い職員確保の為、環境改善、処遇改善を図り定着率の向上を図る。
- ・介護カルテシステムを充実させる目的でソフト、ハードの量・質的増強を図るとともに音声による入力業務の簡素化及び充実を図る。

④ リスクマネジメントの充実

- ・職場環境改善を図る目的として定期的な清掃、殺菌をもって感染対策を 1 年通じて実施する。

⑤ 適正な収入確保、内部留保対策

- ・計画に沿った執行を職員一人一人が意識していくとともに、改定介護保険法に則した具体策、具体案を実施実現する。
- ・介護ロボット等を導入し見守り業務を充実させ、かつ夜勤職員配置加算を確保。

以上を平成 30 年度の事業計画とする。